

山館苑 だより



山館苑の応援団長
【やまちゃん】

【節分、豆まき】

今年も節分の時期に、山館苑には沢山の鬼達がやって来ました。今年の鬼は体格が良く、とても見た目の迫力があって、入居者・利用者みなさんも大変、盛り上がりおりました。ちなみに、令和3年の節分は、37年ぶりに日付が変わったそうです。何故なのか調べてみたところ、節分は「鬼を追い払って新年を迎える、立春の前日」だそうなのですが、立春の日付は年により異なるため2月3日とは限らないそうです。令和3年の節分は、2月2日。36年間、節分=2月3日が続いていたのですが、37年ぶりに変動しました。国立天文台の観測によって「太陽黄経が315度になった瞬間が属する日」を立春としているそうです。立春が変われば、節分も変動するそうで、豆まきが宇宙と関係しているなんて、驚きですね。来年も迫力のある鬼の登場をみんなで期待しています。



【アメッコ市】



アメを食べると風邪をひかないと、伝えられるアメッコ市の起源は、天正16年(1588年)頃と言われています。「田代岳」から神様がアメを買いにやってくるという言い伝えがあり、今年は、山館苑にも「白ひげ大神(しらひげおおかみ)」と「おこう」が寄っていかけてくださり、入居者の皆さんとお話しをしたり、写真撮影してくれました。

画像の「白ひげ大神」と「おこう」は、当施設の職員です。急遽、準備した仮装で、このクオリティーは感心しました。「白ひげ大神」、「おこう」共に、可愛かったですよ。

【オンライン面会】

新型コロナウイルスなどの感染症予防対策のため、来訪者や面会の制限が求められているところではありますが、入居者・利用者のご家族様にオンライン面会をご案内したところ、沢山のご家族・親族の方に登録者をいただいております。

画面越しの面会になるものの入居者・利用者様の生活状況が分かり、「久々に顔を見て話しができて、安心しました」「家の様子も見せてあげられました」と喜んでいただいております。

入居者・利用者様の中には、ご自宅の様子をご覧になり、懐かしまれたりする方やお孫さん達と会話され、「大変、嬉しい」「家にある、鉢植えの花が見れた」など、面会終了後に表情良く私たちに説明して下さいます。

入居者様、ご家族様共に、笑顔が印象的な面会が見られております。



山館苑では、ICT（通信技術をつかって人と人が繋がる技術）を活用して、入居者様・ご家族様、遠方にお住まいのご親族様に喜んでいただけるよう、今後とも努めてまいります。どうぞ、宜しくお願い致します。

山館苑 LINE ID： tokuyouyamadateen01



友だちがこのQRコードをスキャンすると、あなたを友だちに追加できます。